

（資料 4） 第2期堺文化芸術推進計画 検証・評価作業について

● 評価の基本方針

第2期堺文化芸術推進計画の骨子である以下の重点的方向性について、有効な施策が実施できているか検証・評価を行う。

- 重点的方向性 1 : 文化芸術とともに生きる
- 重点的方向性 2 : 文化芸術で子どもたちを育てる
- 重点的方向性 3 : 多くの人に魅力を伝える

● 審議会が実施する評価の具体的手法

各重点的方向性の進捗確認に最も効果的と判断される 1、2 の事業を選定。その事業を審議会において、可能な限り視察し、令和 3 年度から 6 年度にかけて継続的に評価を実施。

各年度の答申において、事業に関する評価、提言を行い、それが次年度以降の事業に反映していけるよう進める。

● 具体的評価の手法

重点的方向性	評価指標	評価対象事業
1 文化芸術と もに生きる	<ul style="list-style-type: none">・文化施設利用者数・地域マネジメント機能の構築・社会包摂型事業の新規実施	<ul style="list-style-type: none">・文化施設実施事業 (フェニーチェ堺、各地域会館)・堺市文化振興財団が 実施する社会包摂型事業
2 文化芸術で こどもたちを育 てる	<ul style="list-style-type: none">・芸術家の学校への派遣割合・学校等への派遣事業終了後 の好評価割合	<ul style="list-style-type: none">・ミーツアート (小中学生対象アウトリーチ)・アートスタート (未就学児対象アウトリーチ)
3 多くの人に 魅力を伝える	<ul style="list-style-type: none">・山口家住宅等来館者数・文化芸術事業の認知度・先人顕彰事業の参加者数	<ul style="list-style-type: none">・与謝野晶子顕彰事業・堺市立文化館

○その他審議会が担う推進計画の検証・評価作業

●全庁的な文化芸術施策の進捗管理について

その他堺市が実施する文化芸術施策については、毎年度事業カードを提出させ、当該事業カードにより事業の進捗確認を実施する。

●堺アーツカウンシルによる報告

堺アーツカウンシルの活動報告、特に、堺文化芸術活動応援補助金対象事業の進捗、支援状況等について報告